

ふだんのくらしをしあわせに

「社協」は、社会福祉協議会の略称です

しばた社協だより

平成30年度社会福祉協議会費の納入にご協力をお願いします



ボランティアフェスティバル

ふくし出前講座

皆さまも

福祉のまちづくりに参加しています。

今年度も地域福祉の推進に

ご理解とご支援をお願いします。

平成 30 年 度 事 業 計 画

重点事項

平成30年度は次の点を重要事項として取り組みます。

この重点事項については、平成29年度から2期計画となる「地域福祉（活動）計画」と連携しながら取り組みます。

①少子高齢化や障がい者に対応した地域での支え合いづくり

- ・見守り・支え合い推進事業
- ・福祉出前講座事業
- ・放課後等フリースペース事業

②健やかな子育てと若者世代への支援

- ・福祉教育推進事業（ふれ愛ワークキャンプ・Summer倶楽部など）
- ・若者自立支援事業

- ・子育て支援センター事業（ベビープログラム・出張ほのぼの家族）

③住民全体による健康増進や介護予防活動の推進

- ・ふれあい・いきいきサロン事業
- ・中央地域包括支援センター運営事業
- ・介護保険事業

④地域での防災・防犯力の強化や避難行動要支援者への支援

- ・災害に備えた体制整備

⑤利用者のニーズに応じた福祉サービスの量と質の確保

- ・総合相談事業
- ・成年後見支援事業

全体を通して、市内17の地区に地域の相談窓口となる地区担当職員を設置し、計画策定の過程で培った地域との顔の見える関係を維持しながら、地域特有の課題に対して柔軟・迅速に取り組みます。

福祉事業

総合的的事业

市並びに関係機関との連携のもと、民間福祉活動の重要性について市民の理解を深め、市民ニーズに即応した社協活動の推進と関連団体等の活動支援に努めます。

介護保険事業

高齢者が要介護状態になった場合でも可能な限り自宅で、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるように配慮しながら、サービスの提供

と介護予防事業に取り組みます。

ボランティア活動の推進

社会生活の中で共に支え合い、一人ひとりが生きる喜びを味わうことができるよう「共に生きる」力と心の豊かさを育てるためには、地域住民、ボランティアの協力が不可欠であると考えます。市民全体が生きがいを持ち輝けるように推進し、家庭、地域、民生委員・児童委員、学校、施設、企業等のネットワークづくりを目指し、諸条件の整備に努めます。



地域連携防災訓練



ふれ愛ワークキャンプ



給食サービス

高齢者が健康で生きがいをもって暮らせるよう事業を推進します。

福祉センターでは、高齢者の健康づくりと休養・ふれあいの場として一体的利用を図り、また温泉を生かした休養と健

生きがい事業

障がい児・者が、地域において安心して暮らすことができるように、障がいの程度や障がいの特性に応じたサービス・相談支援を行います。

障がい児・者福祉の増進

高齢を迎えた方のうち、多くの方々は住み慣れた地域での生活を望んでいることから、個人の尊重と自立を基本としながら、在宅福祉及び在宅福祉サービスの推進に努めます。

在宅福祉及び在宅福祉サービス事業の推進



ふれあい・いきいきサロン



ベビープログラム

子どもを育てる世代を支援し、子育ての負担を軽減し、子育て世代の生活の安定を図ります。

また、ニート・引きこもりなど生きづらさを抱える若者世代を対象として、ボランティア活動を通じての社会参加のきっかけ作りを関係機関やボランティア団体と協力して取り組みます。

子どもの一時預かりや育児相談、ベビープログラム（初めて赤ちゃんを育てている母親と0歳児の赤ちゃんが一緒に参加するプログラム）、プレイルームの開放などを行い、子育て世代を応援します。

子育て、若者支援事業

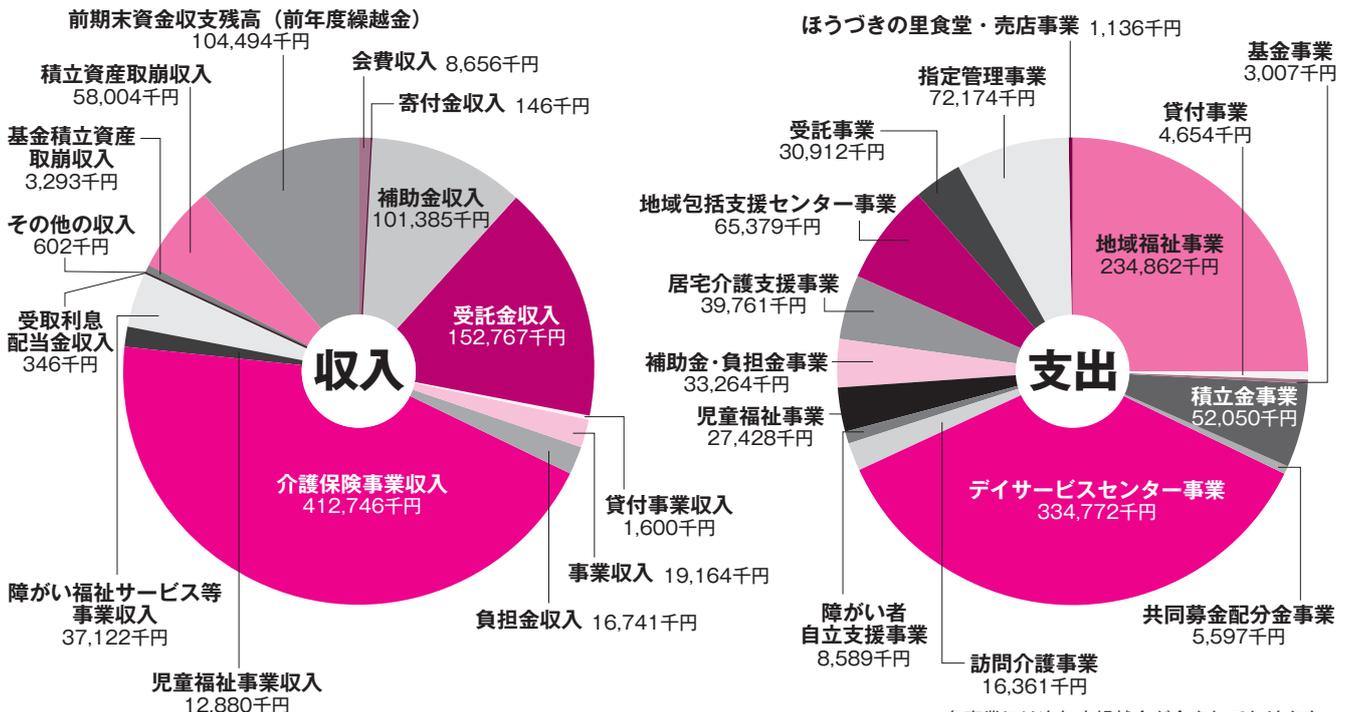
多様化する地域課題に対応し、住民一人ひとりが必要な支援を受け、社会的なつながりを持ちながら、住み慣れた地域で暮らし続けるよう支援する体制を整えます。

総合相談事業

健康づくりの場として有効活用されるよう努めます。

平成30年度 新発田市社会福祉協議会予算

予算総額 **9億2,994万6千円**



※各事業には次年度繰越金が含まれております。

平成30年度 講座・イベント予定表

興味はあっても、どのボランティアが自分に合うかわからない…
そんな方にオススメです！

チャレンジボランティア体験講座

H30/ 5月	13日	救急法基礎講習会・救急員資格 継続講習会
	15日	困ったときはお互いさま講座
	17日	救急員養成講習会
	24日	
	31日	
6月	7日、14日	救急員養成講習会
	21日、28日	
	8日	チャレンジボランティア体験講座
	9日	手話奉仕員養成講座～入門課程～
	23日	
7月	8日	地域みまもり隊の集い
8月	上旬	出前講座ガイダンス
	4～5日	ふれ愛ワークキャンプ Summer倶楽部ふくし（8月中）
9月	21日	チャレンジボランティア体験講座 （拡大写本）
	30日	地域とつくる防災フォーラム ～災害ボランティア講座初級編～
10月	13日	ボランティアフェスティバル
	28日	災害ボランティア講座～中級～
12月	1日	ふくしの集い
H31/ 1月	下旬	若者居場所サポーター養成講座
	2月	23日
3月	2日	災害ボランティア講座～上級～

【点訳】

よく街角で目にする点字。何て書いてあるのかな…気になることはありませんか？

点字を気軽に学べる講座を開講します。

日時：平成30年6月8日（金）

午前10時～正午

講師：日赤点訳奉仕団

新発田まどかグループ

申込締切：平成30年6月5日（火）まで



【手話・要約筆記】

耳が不自由な方とのコミュニケーションをとる時、あなたならどうしますか？この講座では、手話と要約筆記という耳が不自由な方とのコミュニケーション方法の基礎に触れることができます。

日時：平成30年6月9日（土）

（手話）午前10時～正午

（要約筆記）午後1時～午後3時

講師：新発田手話サークル、要約筆記サークル「四季」

申込締切：平成30年6月5日（火）まで



【音声訳】

文字情報を声の情報（CDに録音）に変えて、目の不自由な方へお届けする音声訳のボランティア活動があります。この活動の基礎を学ぶための入門講座を開催します。

日時：平成30年6月23日（土）

午後1時30分～午後3時30分

講師：音声訳「むぎの会」

申込締切：平成30年6月15日（金）まで



【手話奉仕員養成講座（入門課程）】

聴覚障がい者の生活や福祉制度の理解を深め、日常生活で必要な手話を学びます。

日程：平成30年6月20日から8月4日までの毎週水曜日午後7時～午後9時までと、毎週土曜日午前9時30分～午後3時まで。（6月23日を除く）

受講料：無料（テキストがない方は、テキスト代として3,240円）

修了条件：講義・実技をそれぞれ8割以上出席している者に修了証書が授与されます。

申込締切：平成30年6月8日（金）まで

（拡大写本体験講座の詳細については、8月の社協だよりでお知らせします。）

開催場所 新発田市ボランティアセンター

受講料 無料

持ち物 筆記用具

ほのぼの家族をご存じですか？

—— 子どもから高齢者まで、誰もが利用できる複合型福祉施設です ——

子どもデイサービス

急な用事等で、一時的に保育を必要とする場合に、お子様をお預かりします。子育てを頑張っているおうちの方のリフレッシュなどにもご利用ください。

- * 事前に登録が必要です。
(印鑑・お子様の保険証をご持参ください。)
- * 利用時間 * 午前8時30分～午後4時
(午後6時まで延長できます。)
- * 対 象 * 市内に住所を有する満1歳からの未就園児
- * 申し込み * 利用予約が必要です。
月に5日間利用できます。
- * 利用料 * 1,500円
(延長料金/1時間毎200円)



ご利用をおまち
しています！



子育て支援センター

おもちゃや絵本があります。乳幼児のお子様とおうちの方が自由に遊べる場所です。
・子育ての情報交換・交流の場として利用していただけます。

・飲食コーナーもあります。おやつやお弁当を召し上がれます。

・毎月、親子で楽しめるイベントを開催しております。
発育測定は赤ちゃん用の身長・体重計も用意しています。

- * 利用時間 * 午前9時～午後2時
- * 申し込み * 不要（初回時、利用登録が必要です）
- * 対 象 * お子様とおうちの方
(寝んねの赤ちゃんも利用できます)
- * 利用料 * 無料



放課後等デイサービス

小学校から高校生までの支援の必要な児童・生徒の放課後や長期休暇において、ひとりひとりに合せた療育を提供し、保護者の方に代わり、安心して過ごせる場所と時間を提供しています。

- * 利用時間 *
学校日（放課後）学校終了時間～18:00
(学校までお迎えに伺います)
- 学校休業日（長期休暇等）8:30～18:00
- * 申し込み * 利用予約が必要です。

* 対 象 * 近隣の特別支援学校、特別支援学級に在籍、または特別支援教育を必要とする児童生徒（定員10名）

* 利用料 * 法定利用料に基づいております。
負担上限月額があります。
おやつ代 / 1日50円

利用の仕方、支援内容など詳細については当施設にお問い合わせ下さい。

その他、地域の茶の間も行っております。

～事業所の詳しい内容、利用方法などはパンフレットをご覧になるか、または下記までお問い合わせ下さい～



パンフレット設置場所

- ・ほのぼの家族
- ・新発田市社会福祉協議会
- ・新発田市役所
子ども課・健康推進課

問い合わせ先

ほのぼの家族
新発田市御幸町2丁目15-3
(旧市立南保育園跡地)
TEL/FAX (0254) 20-8800

利用者の声

育児の大変さを痛感している時、ほのぼの家族さんを知りました。

緊張しながら行ってみると、職員の方がとても温かく迎えてくださり、私と子供にとって本当に居心地の良い場所となり、毎日のように通わせてもらいました。自然と友人や顔見知りも増え、楽しい育児となりました。

(いただいた手紙から文章一部を抜粋して掲載しています。)



福祉センターについて

紫雲寺
老人憩いの家
眺海荘

(藤塚浜3585-110 ☎41-2322)
開館時間 午前9時～午後5時(4月～10月)、午前9時～午後4時30分(11月～3月)
休館日 月曜日、祝日、年末年始

利用料 【市内・胎内市・聖籠町にお住まいの方】
・60才以上 200円
・60才未満 300円
【右記以外の方】 600円

加治総合
福祉センター
さくら苑

(住田501 ☎33-2300)
開館時間 【お部屋利用】午前9時～午後5時
【お風呂利用】午前10時～午後5時
休館日 日曜日、年末年始、お風呂は日曜日・月曜日・年末年始

利用料 市内在住者 300円
右記以外 400円

※60歳以上もしくは障がい者手帳保持者は100円引き
小学生150円、未就学児無料
個室利用の場合は別途料金必要(要予約)

老人福祉
センター
金蘭荘

(五十公野4970-2 ☎24-17223)

開館時間 午前9時～午後4時
休館日 月曜日、祝日、敬老の日
の翌日、年末年始

利用料 市内在住者 200円
右記以外 300円
個室利用の場合は別途料金必要(要予約)

豊浦福祉
センター
ほづぎの里

(岡岡温泉727番地1 ☎32-11110)

開館時間 午前9時30分～午後7時
休館日 月曜日(祝日の場合は営業)、年末年始

利用料 一般 600円
一般 午後4時以降
市内在住65歳以上440円
小学生 300円
個室利用の場合は別途料金必要(要予約)

東デイサービスセンター 閉所のお知らせ

平成3年から当協議会で運営をしておりました東デイサービスセンター(五十公野4970-1)を、この度平成30年6月30日を以って閉所することになりました。
長年ご利用をいただきましたご利用者やご家族の皆さま、また関係機関や地域の皆さまに深く感謝を申し上げます。なお、引き続き当協議会では市内4か所のデイサービスセンターの運営を行い、ご利用者やご家族の皆さまのニーズに沿ったきめ細やかなサービス提供をより一層心掛けてまいりますので、今後ともご支援とご協力をお願い申し上げます。

募集中

運転ボランティア 始めてみませんか

高齢者や障がい者などで1人では外出が困難な方の送迎支援をしてくれるボランティアさんを募集しています。ぜひ一緒に活動してみませんか。

【資格要件】

運転歴が2年以上かつ満年齢が70歳以下で左記のいずれかの要件を満たす方

- ①普通第一種免許を取得されている方
- ②普通一種免許を有し、かつ国土交通大臣が認定する講習を修了している方

※②の講習を修了していない方は左記の講習会を受講する必要があります。

【運転者講習会(2日間)】

主催：阿賀野市社会福祉協議会
日時：平成30年7月7日(土) 午前10時～午後5時
平成30年7月8日(日) 午前9時～午後4時
会場：7月7日(土) 保健福祉センター(京和荘)
(阿賀野市姥ヶ橋1-104番地)
7月8日(日) 新潟県運転免許センター
(北蒲原郡聖籠町東港7-1-1)

申込締切：6月15日(金)
新発田市社会福祉協議会 地域福祉課

(☎23-11000)

新潟県介護支援 専門員実務研修 受講試験のご案内

【試験日】

平成30年10月14日(日)

【受験手引きの配布場所】

ボランティアセンター内 総務課

【配布期間】

平成30年6月18日(月)～7月13日(金)までの平日午前9時～午後5時

ボランティアセンターでは、『受験の手引き』の配布のみです。試験についての質問にはお答えできませんので、お手数ですが、新潟県社会福祉協議会・実務研修受講試験実施本部(☎025-1281-5526)迄お問い合わせください。

あんしんハンドブック活用ください

リニューアルをしてより見やすく、使いやすくなりました。
【ポイント①】 自らの意思を伝えられなくなった時に備えて、自分の重要な情報を書き記すことができます！
【ポイント②】 困った時に相談できる場所が掲載されています

○高齢者に関する相談

○障がいや生活に困りごとに関する相談

○健康に不安があるとき

○地域の身近な相談相手

○地域のふくしやボランティアに関すること

【配布場所】

新発田市社会福祉協議会
新発田市役所高齢福祉課
地域包括支援センター(5カ所)



1人暮らし
高齢者世帯の
安心に！



ボランティアだより

広げよう！ボランティアの

わ

平成30年度新発田市社会福祉協議会にボランティア登録された団体のご紹介をさせていただきます。(平成30年4月20日現在)
(五十音順)

団体名	代表者	活動内容
赤谷地域 ボランティア送迎	阿部 庄三	毎週1回会員の自家用車で最寄バス停診療所等へ送迎
おだまきの会	平野 ヒデ	歌、踊り(民踊、新舞踊)、寸劇、その他
おはなしばたぼん	和泉 美弥子	お話会の開催、情報交換等
音声訳 むぎの会	齋藤 紀美子	広報誌・コラム等を音声訳したテープやCDを視覚障がい者に送達する
拡大写本「結の会」	難波 静司	弱視小学生、中学生用拡大教科書の製作
上館太鼓	佐々木 明	上館太鼓演奏・施設訪問・地域活動
がんばるワン新発田	佐藤 孝子	動物ふれあい訪問
黄色いハンカチの会	小竹 敏夫	福祉団体へ寄付、老人ホームへの慰問
傾聴ボランティア サルビア	若木 純子	高齢者や一人暮らしの方の話し相手や相談相手をし、心の援助をする
五ヶ字地区送迎ボランティア	加藤 清	新発田市広域圏内の病院等の送迎
さわやか音楽クラブ	樺沢 厚子	ハーモニカ伴奏で唱歌や懐メロ、演歌など参加者全員で大合唱します
しばたI R O R Iの会	片山 優子	地域の伝説や民話を語り継ぎ、多くの人と感動や喜びを分かち合い、親睦を図る
新発田あやめマジッククラブ	若桑 利男	マジック演技の披露及び指導
新発田音声パソコンフィンゲル	坂上 喜省穂	音声パソコンの練習、視覚障がい者の生活、福祉の情報交換
新発田ゲートボール連盟	木村 正勝	ゲートボールで楽しく豊かな人生を！仲間と強い絆を！
新発田市囲碁将棋同好会	湯浅 昭吉	囲碁将棋
新発田市観光ガイドボランティア協会	権瓶 利明	新発田城、清水園などでのボランティアガイド
新発田市給食ボランティアグループ	本間 修	70歳以上の介護認定を受けていない一人暮らし、高齢者等に手作りお弁当を安否確認を兼ねてお届けする
新発田市健民少年団	齋藤 敏郎	野外活動や奉仕活動を通し、青少年の健全育成に寄与する
新発田市社会福祉を考える会	稲葉 正美	社会福祉に関する学習会、介護・医療・年金等の相談会等を開催
新発田市消費者協会	石井 陽子	消費者の被害防止、地球にやさしい安心安全な生活を目指して活動中！
新発田市赤十字奉仕団	青井 敏治	炊き出し訓練、福祉施設の除草、特老等の慰問、施設入所者との交流
新発田市地区腎友会	大平 公伸	透析者の社会参加を容易にし生活の改善をする。ドナーカードの配布
新発田市農業サポートセンター運営協議会	渡邊 誠一	農業サポート人材バンク 農業に興味のある方募集中！
新発田市ふれあい推進員協議会	島 仁	在宅高齢者宅家庭ごみのごみ出し、一時的な家事援助、除雪、福祉施設催事時のお手伝い等
新発田市老人クラブ連合会	田村 光雄	地域での奉仕活動(清掃活動等)、友愛訪問活動
新発田手話サークル	佐久間 春子	手話を学び広める、ろうあ者の情報保障に関する活動、ろうあ者と聴者との親睦を深める
新発田生活と健康を守る会	小野 敬一郎	福祉制度の活用・促進、高齢者、障がい者の介護支援と制度活用の促進等
新発田たすけあい	佐藤 文子	有償家事援助(掃除・洗濯・買い物・調理)、介護(通院・病人・障がい者) 本町ふれあいルームの運営
新発田地区更生保護女性会	下村 昌子	私たちと一緒に社会を明るくする活動に参加してみませんか。お待ちしています
新発田中国語の会	本間 真澈	中国語学習をしながら中国人に日本語学習のお手伝いをしています
新発田テーブルマジッククラブ	坂井 正人	カード・コイン等の専門マジッククラブ。出張マジックOK。会員募集中
新発田友の会	坂本 佳代子	家事一般、家計についての講習会を行い子育て支援。他に清拭布作りなど
新発田日本語教室	高橋 紀子	外国に関わる人達への日本語学習支援等
新発田病院・リウマチセンター病院ボランティア	伊藤 卓朗	車イス利用者の介助、再来受付機や自動精算機の操作方法の案内
新発田マジッククラブ	神田 博	マジックの慰問、披露、指導
新発田無線赤十字奉仕団	阿部 政康	災害時、アマ無線による日赤活動等の通信確保を目的に各種訓練の参加・研修
新発田わんわんパトロール	武田 隆	毎日の愛犬との散歩時防犯ベストを着用し、防犯防災に寄与する活動を行う
手話サークル 木の芽の会	奥田 明子	手話学習、手話通訳。聴覚障がい者との交流・支援



しばた社協だよりは皆さまからいただいた『赤い羽根共同募金』の配分金と社協会費で発行されています。

団体名	代表者	活動内容
消費生活サポーター あやめネット	大倉 真弓	悪質商法の被害防止啓発活動を寸劇・歌・クイズなどで紹介しています
清月会(清月流民謡道)	清野 武夫	古来から伝わる民謡の伝承活動、ボランティアの育成、地域の皆様の健康推進等
たんぼぼの会	大橋 京子	勉強会、親睦会、変形性股関節症の専門医による講演会
地域活動支援センター フリースペースみのり	島津 富美子	生きづらさを抱えた方々が共に理解しあい、楽しく過ごせる居場所です
チーム・アイビー	倉嶋 照代	演歌や童謡の披露を通して、参加者全員に楽しく愉快なひと時をお送りします
特定非営利活動 五十公野山もりづくりボランティアの会	市川 輝雄	五十公野山の自然を育み、誰もが安心安全に山を歩けるように環境整備を行う
特定非営利活動法人 加治川ネット21	篠田 令子	環境の保全を図る活動、文化の振興を図る活動、まちづくりの推進を図る活動、社会教育の推進を図る活動
特定非営利活動法人 きいろうふうせん	小林 信雄	高齢者や障がい者宅の清掃・草取り・除雪・物品等の運搬の支援、お年寄りのお話し相手等
特定非営利活動法人 きらきら家族	本間 真澈	昨年2月に事業所を移転。サービス内容と規模は同様
特定非営利活動法人 作業所あゆみ	石井 史洋	中途障がい者の作業所を運営。金魚台輪や葉等の製作販売をしています
特定非営利活動法人 新発田市手をつなぐ育成会	籠島 由美子	知的障がい児・者の余暇、日中活動の支援
特定非営利活動法人 新発田地区腎友会なでしこ	大平 公伸	腎臓病患者間の親睦交流、情報交換、健康講習会、バーベキュー大会等
特定非営利活動法人 自立生活センター新発田	高木 浩久	障がいのある人無い人が互いにふれあい知り合う場所の提供。利用者の適性に応じての作品作りと販売
特定非営利活動法人 ときわ里山クラブ	齋藤 常雄	自然環境保全活動として五十公野山を中心に環境保全に取り組む
特定非営利活動法人 はとの会	長谷川 健吉	聴覚、身体、知的、精神などの障がいを持っている方々の活動や就労の支援
特定非営利活動法人 ユー&ミーの会	佐藤 恭子	家庭排他有機資源の回収及び発酵、有機資源のリサイクル指導等
豊浦みんなの会	小林 三ツ枝	老人施設での各種行事への参加、小学校・保育園での支援活動、食育ボランティア
新潟いのちの電話後援会 下越支部	高澤 大介	下越地域における「自殺防止運動の展開」「新潟いのちの電話への支援」を目的とする
新潟県赤十字安全奉仕団新発田市分団	古俣 勉	災害救護活動、救急法の普及
新潟県退職公務員連盟新発田支部	杉原 諭	伝統芸能の素晴らしさ、楽しさを日本舞踊で味わってみませんか
日赤点訳奉仕団新発田まどかグループ	加藤 禎	点字図書製作・個人ニーズ対応の点訳、その為の勉強会や研修会
人形劇サークルどらのこ	桐生 美砂子	保育園、幼稚園、福祉施設等を訪問して生の人形劇を上演する
認知症の人と家族の会 新潟県支部新発田地区	小林 敏夫	毎月認知症の人とその家族が集まって話し合い励まし合い心のケアをする
年金者の会	八幡 紀	年金・医療・介護・福祉の相談活動
花ふやし隊	椿 隆	国道113号、加治川治水公園協定に基づく美化活動を行う。その他花の植栽
ハニーフレンド	金子 裕子	子育て支援
フードバンクしばた	佐藤 哲也	市民や企業等から安全に食べられる食品の寄贈を受けて、生活困窮者に届ける活動等
ボランティア紫雲寺友の会	神田 アヤ子	70歳以上の介護認定を受けていない一人暮らし高齢者等に手作りお弁当を安否確認を兼ねてお宅にお届けする
ボランティアふるさと	河村 博	要援護者の軽い除雪や要援護者の依頼により、庭等の屋外作業が主体です
ボランティア指人形そら	大澤 静子	手作りの指人形を使い昔話、童話、踊りを公演
身晴会	松浦 豊子	新舞踊、民謡による施設ボランティア
ムチャーチャ	岩川 実春	小学校での読み語り、老人福祉施設への慰問、ドミニカ共和国支援をしています
指人形カップ	長谷川 武夫	絵本のおみかかせ、指人形劇、アコーディオン演奏
夢づくりいたやま	井伊 博人	ひめさゆりの保全及び育成、ピオトープ整備保全、板山の歴史編集、夏祭りの継承等
要約筆記サークル「四季」	渡邊 美智	聴覚障がい者へ筆記通訳する技術を向上させるための学習、要約筆記普及のための活動
熹乃会	小柴 万寿夫	踊り、唄による施設訪問等
米倉アジサイ園を育てる会	齋藤 信子	アジサイ園と米倉地域の特性を活かした都市と農村地域の交流事業の企画・実践
リフトカーあやめ会	齋藤 哲雄	障がい等により外出が困難な方に対して、車いす対応のリフトカーによる送迎
レクリエーションボランティアクラブ	青井 敏治	講習会。新発田市、地域団体レクリエーション事業への協力。地域住民の交流の場への協力

問い合わせ先  社会福祉法人 **新発田市社会福祉協議会**

〒957-0054 新発田市本町4-16-83 新発田市ボランティアセンター内
TEL 23-1000 FAX 26-3300 (土・日・祝日を除く)

ホームページ <http://www.shibata-shakyo.or.jp>
社協だより(PC版)がご覧になります

